

20 『阿弥陀経』に聞く

【全2回】／開催方法：ハイブリッド

おか
岡

ひろし
宏



近畿大学
生物理工学部講師
中村元記念館
東洋思想文化研究所
研究員

受講料 会員料金：¥4,200 早割価格：¥3,200(納入期限：12月9日)

【日程・時間】【全2回】

12月13日(土) 12:30~14:00 / 14:10~15:40

■受講に必要なもの

[テキスト] レジユメ配布

『阿弥陀経』は、天台宗・浄土宗・時宗・浄土真宗などにおいて所依とされてきた経典の一つで、サンスクリット語原典のほか、チベット語訳、ウイグル語訳など複数の言語による異本も存在します。また漢訳では、鳩摩羅什訳の『仏説阿弥陀経』、玄奘訳の『称赞浄土仏説摄受经』があります。

この講座では羅什訳『仏説阿弥陀経』をテキストに用い、『阿弥陀経』所説の名所を訪れ、その説意を聴く講座です。

『阿弥陀経』の所説について、

- ① 極楽莊嚴と阿弥陀仏思想、
- ② 称名念仏と臨終来迎、
- ③ 諸仏証誠と勸信、

の3点に分って尋ねます。

お気軽に聴講ください。

第1回「阿弥陀経」

第2回「阿弥陀経の名所」